

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 8 年 3 月 2 5 日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株）首都圏本社
契 約 業 者 の 住 所	千代田区神田錦町 3 - 2 2
業 務 の 名 称	R 7 国道 1 5 号品川駅西口基盤整備詳細設計業務
業 務 場 所	東京都港区高輪 3 丁目地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	本業務は、R 5 国道 1 5 号品川駅西口基盤整備詳細設計業務で実施した詳細設計の資料等を基に、架橋地点の地形、地質、各種制約条件等に基づき施工性、経済性、維持管理、走行性及び環境面等について総合的な検討を加え、橋梁の工事に必要な設計を行うものである。 1. 橋梁設計 2. 設備設計 3. 仮説構造物設計 4. 共通（設計業務） 5. 履行期限
履 行 期 間（自）	令和 7 年 4 月 4 日
履 行 期 間（至）	令和 8 年 6 月 3 0 日
変 更 前 の 契 約 金 額	2 6 9 , 2 6 9 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 金 額	+ 6 7 , 4 8 5 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	3 3 6 , 7 5 4 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 理 由	1. 橋梁設計 荷重条件の見直しに伴い橋梁詳細設計（橋脚基礎工）を減とする。 景観検討によりアクセス路の高欄に鋼製壁高欄を採用することに伴い、アクセス路修正設計を追加する。 デッキ工事発注にあたっての調整が早期に必要なため、設計の見直しを反映した概算工事費算出を追加する。 2. 設備設計 設備設計の方針が確定したことにより、必要な設備が確定した中でデッキ設計と一体不可分な設備について設備設計を追加する。 3. 仮説構造物設計 設計見直しにより構造変更を想定していた仮設物について変更がなかったため、仮設構造物詳細設計を減とし、地盤改良工設計を削除する。 4. 共通（設計業務） 本業務はBIM/CIM活用業務の対象であり、受発注者間で協議が整ったためBIM/CIMモデル作成を追加する。 5. 履行期限 上記の追加に伴い、履行期限を令和 8 年 6 月 3 0 日まで延伸する。